

クラスター収束宣言

この度は、令和2年12月14日に当院・北館（こころのセンター）で発生いたしました新型コロナウイルス感染症のクラスターにつきまして、多くの患者様やご家族をはじめ関係する皆様方に、大変なご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

当院では、クラスターの判明後、直ちにコロナ対策本部を立上げ、高知市保健所からのご指導を受けながら、病院一丸となって、全力で事態の収束に取り組んでまいりました。最後の陽性者を12月23日に確認してから4週間、新たな陽性者は発生しておりません。

このような状況を踏まえ、高知市保健所と協議の上、クラスターの収束ができたものと判断し、ここに“収束宣言”いたします。陽性確認された患者様や職員は、順次、退院基準をクリアし、職員は全員、元気に職場復帰を果たしています。

今後は、更なる感染予防対策の徹底を図り、急遽、休止していましたが重度認知症デイケア「デイ・アルテン」精神科デイケア「フレンズ」を再開するとともに、病院全体で、業務の正常化を図ってまいります。

この厳しい状況の中、ご協力いただきました各関係機関の皆様や励ましのお言葉やご支援を賜りました沢山の皆様に、心より御礼申し上げます。

何卒、今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和3年1月20日

社会医療法人仁生会 細木病院院長 深田順一